

一時的に部材を変換対象から除外する方法【3D パース】

文書管理番号：1178-02

Q. 質問

外観パースを編集したいが、ソファやシステムキッチンなどの内観部品を多数配置しており、変換に時間がかかる。

内観パースを編集したいが、自動車やフェンスなどの外構部品を多数配置しており、変換に時間がかかる。

A. 回答

プラン図や外構図で配置している部品は、3D パースでそれらの部品が見えない視点位置でも、配置している部品がすべて変換処理されます。そのため、外構部品の自動車やフェンスなど、多数の細かい面で構成されている部品を配置していると、3D パースで次の操作を行うまでに時間がかかります。

3D パースの編集時に不要な部材は、作成条件の変換対象から除外して、変換処理の時間を短縮することができます。必要時には、作成条件で変換対象に含め、再変換すると表示できます。

ここでは、内観部品または外構部品を変換対象から除外する方法を説明します。



**[外観パース]
ダイニングセットなどの内観
部品は見えない**

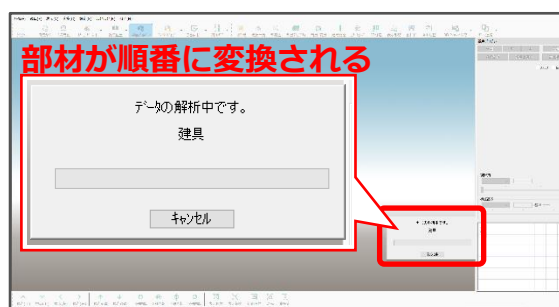
**[内観パース]
自動車などの外構部品は見えない**



操作手順

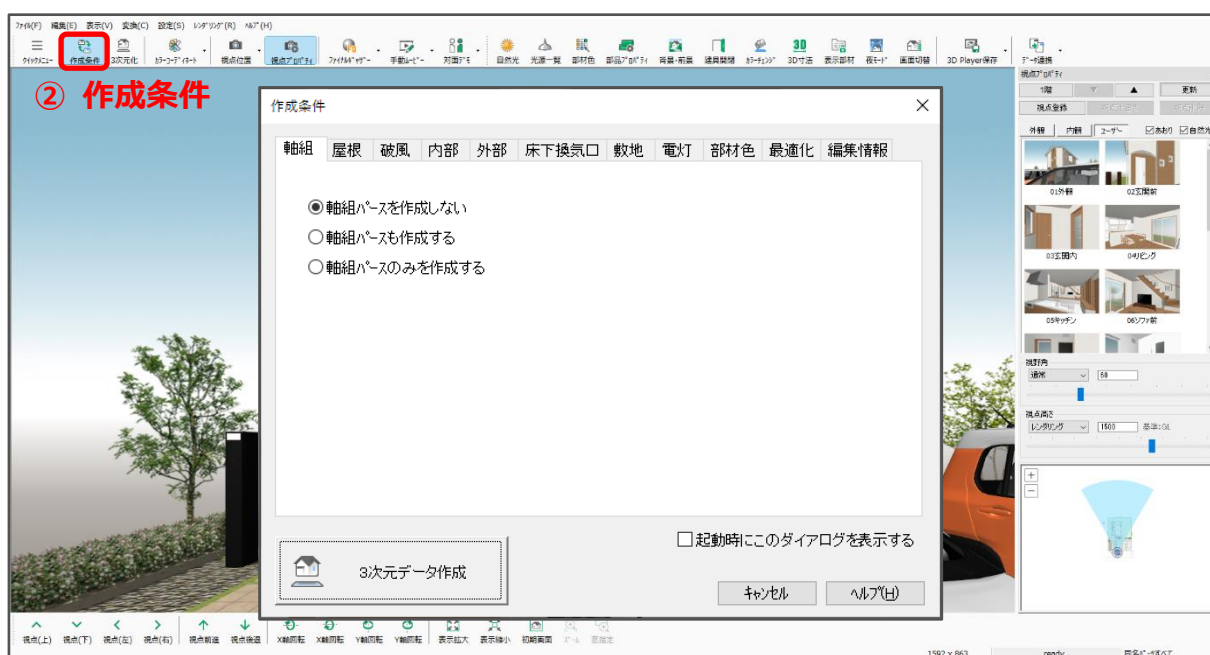
- ① ≡ (クイックメニュー)またはメインメニューから  (3D パース)を開く

- * 利用上の注意が表示された場合は、内容を確認し、「閉じる」をクリックしてください。
- * 3D パースの変換処理が始まります。



- ② 変換処理後、 (作成条件)をクリック

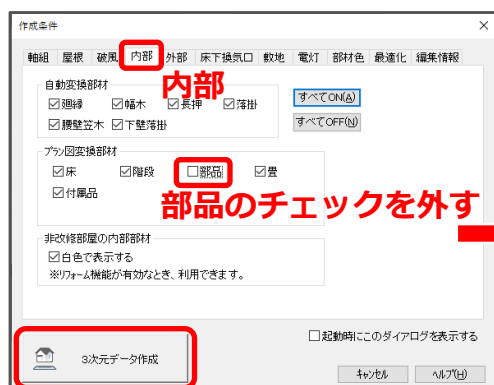
- * 作成条件の画面が表示されます。



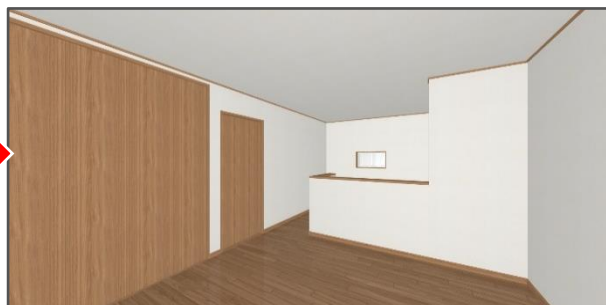
③ 「内部」タブまたは「敷地」タブで、変換対象から除外する部材のチェックを外す

● プラン図で配置した内観部品を変換対象から除外する場合

「内部」タブをクリックし、「プラン図変換部材」から「部品」のチェックを外します。

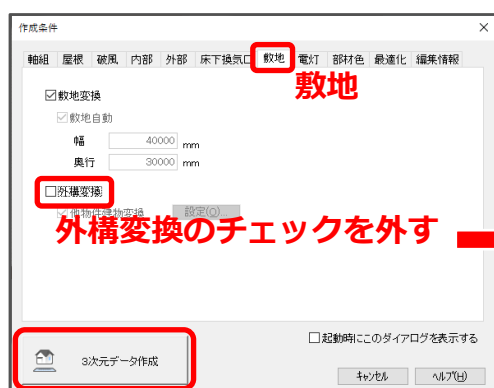


プラン図で入力した内観部品が変換されない



● 外構図で配置した外構部品を変換対象から除外する場合

「敷地」タブをクリックし、「外構変換」のチェックを外します。



外構図で入力した外構部品・建具部品が変換されない



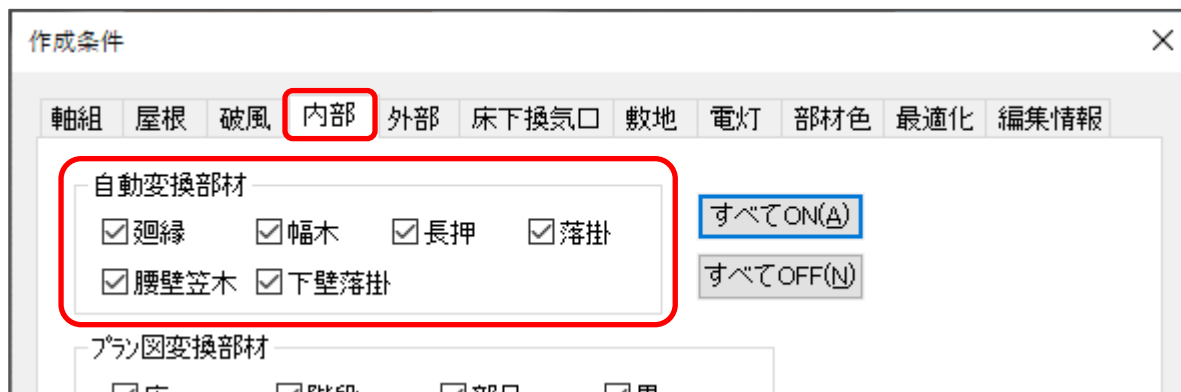
- * チェックを外した部材が3次元変換の対象外となり、「3次元データ作成」から変換後は表示されません。
- * 変換対象から除外した部材を再度表示させたい場合は、作成条件からチェックを入れ、「3次元データ作成」から再変換します。

④ 「3次元データ作成」をクリック

- * 変換処理され、3次元データが再作成されます。

参考：変換対象からの除外と非表示設定

作成条件では、プラン図や外構図で配置している部材ごとに、まとめて変換対象から除外できます。
また、作成条件の「内部」タブにある「自動変換部材」から「廻縁」や「幅木」のチェックを外すと、建物全体に自動生成されるすべての廻縁や幅木を、まとめて変換対象から除外できます。

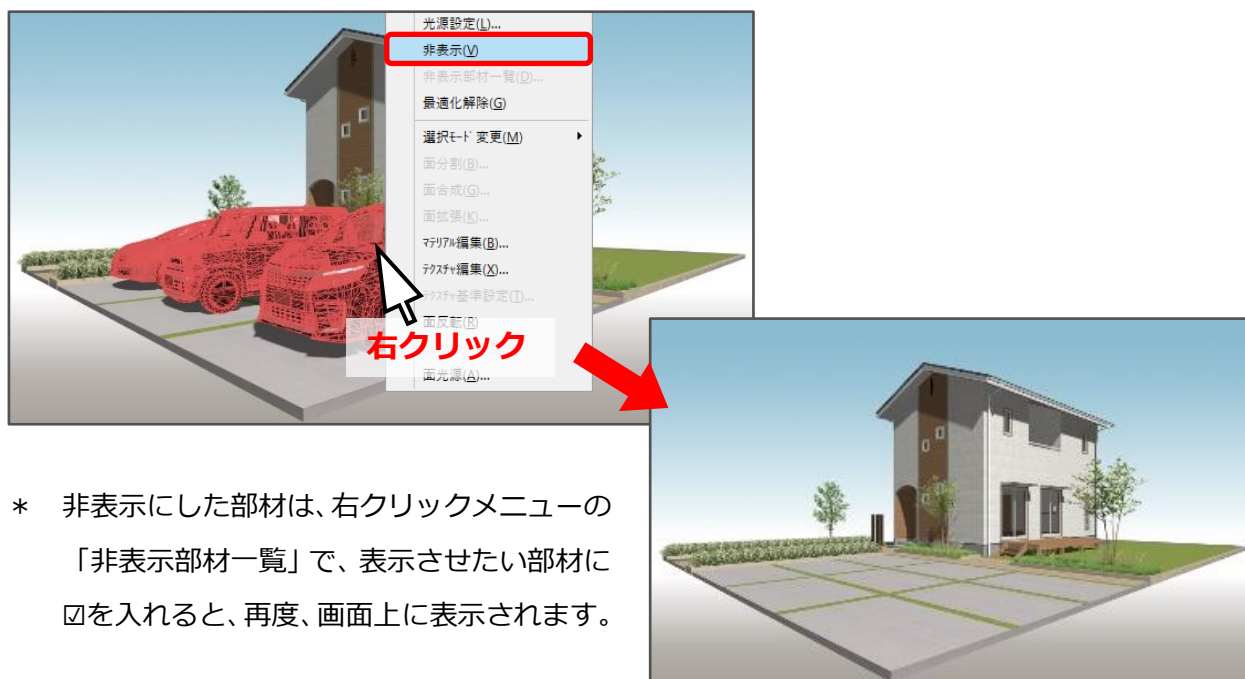


ただし、「外構部品の樹木やブロック塀は表示して、自動車のみを変換対象から除外してなくしたい」、「1つの部屋のみ廻縁や幅木を変換対象から除外したい」というように、個々に変換対象を設定することはできません。

個別に表示させたくない部材は、「非表示」にします。

例えば、自動車部品のみ非表示にする場合は、選択モードを「同名部材すべて」にし、自動車部品をクリック後、右クリックメニューから「非表示」をクリックします。

ただし、画面上には表示されていませんが、変換対象となるため、変換処理の時間は変わりません。



- * 非表示にした部材は、右クリックメニューの「非表示部材一覧」で、表示させたい部材に☑を入れると、再度、画面上に表示されます。